

教育行政で保育園再編整備計画の実現性は

住民の意向を尊重し結論を出したい



小林市子 議員

質問 第三期保育園適正規模と再編整備計画の実現性と取り組み。児童数の激減・複式学級が予想される落合小学校の存続の考えは。

答弁 第三期計画として落合、境保育園の再編に入りますが、特に落合保育園は、答申が出された当時の予想をはるかに超えて少子化が進んでいます。園舎は老朽化し、耐震補強工事も必要です。両保育園の再編は先延ばしできない状況ですので、住民の意向を尊重しながら2、3年で結論を出したい。

落合小学校の全児童数は、6年後に34人と半数以下に激減するが、安易な統廃合はすべきではないと考えます。町ぐるみ地域ぐるみで早急に検討します。

その他の質問事項
・子どもを取り巻く環境について



落合保育園



遠藤正統 議員

学校施設管理に問題はないか

現地を確認、直ちに検討する

質問 富士見小学校の校舎の改修計画と学校敷地周辺の樹木の管理は。

答弁 富士見小学校は、築30年余りを経過し、その間数次にわたり補修、改修工事により施設の維持管理を行ってきました。平成16年度には、耐震補強工事・体育館の屋根工事を実施、平成17年度にはプール改修工事等を実施、本年度はトイレ改修工事等を予定しています。今後、安全面や緊急性を考慮しながら優先順

位を決めて、年次的に整備を進めていきたいと考えています。

指摘のことは、現地を確認のうえ、直ちに検討します。

その他の質問事項
・町行政について